

---

---

# 米国経済展望

2019年10月

 株式会社 **日本総合研究所**

調査部 マクロ経済研究センター

<http://www.jri.co.jp/report/medium/usa/>

---

---

## 目次

◆概況 .....	p. 1
◆トピックス①：良好な雇用・金融環境が個人消費を下支え .....	p. 3
◆トピックス②：トランプ大統領弾劾手続きの行方 .....	p. 4
◆米国景気・金利見通し .....	p. 5
◆Fed Watch：年内に追加利下げへ .....	p. 6

### 調査部 マクロ経済研究センター（欧米経済グループ）

研究員 橋高 史尚 Tel：03-6833-8798 Mail：kittaka.fuminao@jri.co.jp  
研究員 松田 健太郎

- ◆本資料は2019年10月4日時点で利用可能な情報をもとに作成しています。
- ◆日本総研・調査部の「経済・政策情報メールマガジン」は下記urlから登録できます（右側QRコードからもアクセスできます）。  
新着レポートの概要のほか、最新の経済指標・イベントなどに対するコメントや研究員のコラムなどを随時お届け致します。  
<https://www.jri.co.jp/company/business/research/mailmagazine/form/>

経済・政策情報メール  
マガジン配信中！



本資料は、情報提供を目的に作成されたものであり、何らかの取引を誘引することを目的としたものではありません。本資料は、作成日時点で弊社が一般に信頼出来ると思われる資料に基づいて作成されたものですが、情報の正確性・完全性を保証するものではありません。また、情報の内容は、経済情勢等の変化により変更されることがありますので、ご了承ください。

# 景気概況：製造業の景況感が一段と低下

## ◆製造業で減速感が一段と強まる状況

企業部門では、製造業の低迷が持続。製造業生産は昨年末から今春にかけて大きく減少後、伸び悩み。内訳をみると、化学製品や自動車などが低迷。設備稼働率についても、2019年入り後、水準を切り下げて推移。

こうしたなか、9月のISM製造業景況指数は47.8と、約10年ぶりの水準へ低下し、先行きの一段の弱含みを示唆。詳細をみると、輸出受注が顕著に低下しており、外需減速が製造業の重石となる状況。

## ◆設備投資は伸び悩み

外需減速に加え、米中貿易摩擦をめぐる不確実性の高まりを受け、企業の設備投資意欲も低迷。大企業が対象のビジネス・ラウンドテーブルの調査、中小企業が対象のNFIBの調査の双方で設備投資マインドが低下基調にあり、先行きの設備投資は伸び悩みが続く見通し。

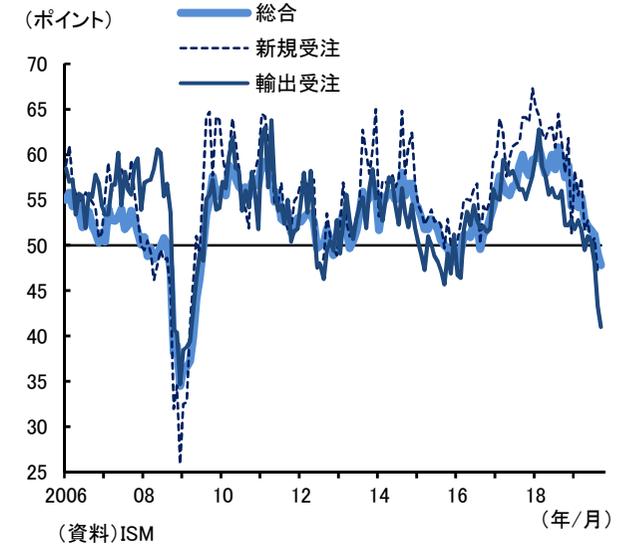
## ◆非製造業の先行きにも懸念

9月のISM非製造業景況指数も52.6と大きく低下。依然として良し悪しの判断の分かれ目となる50は上回っているものの、2016年以來の低水準に。製造業の減速が非製造業にも波及し始めているとみられることから、先行きを注視する必要。

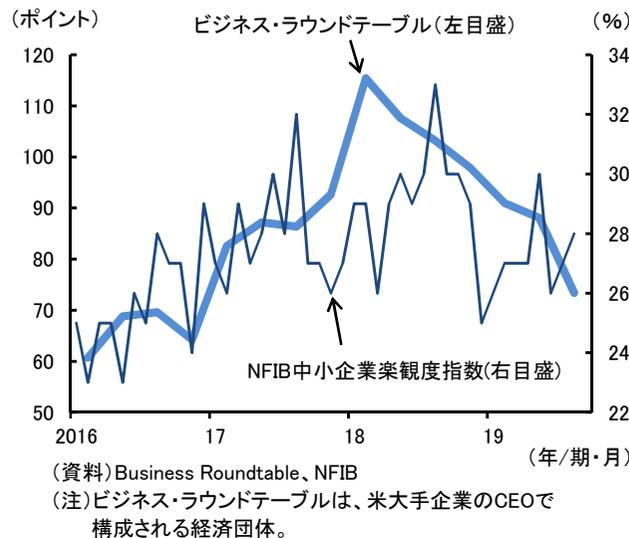
製造業生産と設備稼働率



ISM製造業景況指数



企業の設備投資マインド（先行き6ヵ月）



ISM非製造業景況指数（総合）



# 景気概況：家計部門は堅調

## ◆小売売上高は堅調な伸びが持続

8月の小売売上高は前月比+0.4%と、6ヵ月連続で増加。内訳をみると、コア小売売上高の増勢が続いているほか、自動車の売上高が大きく増加。

## ◆金利低下が住宅販売を後押し

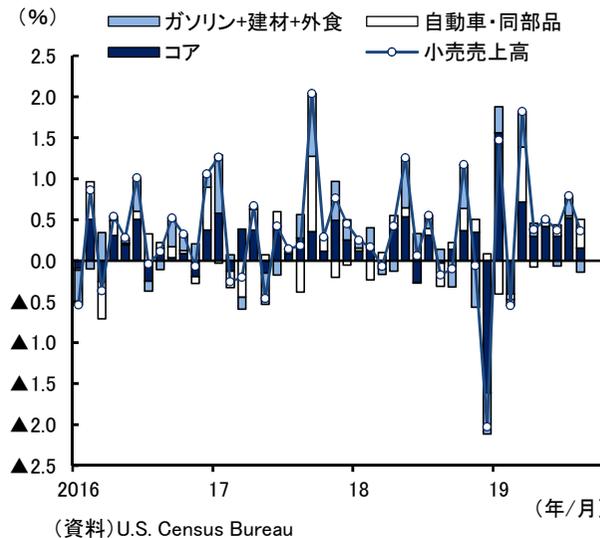
2019年入り以降、住宅販売件数が大きく持ち直し。背景には、FRBの金融緩和姿勢への転換を受けた住宅ローン金利の低下が指摘可能。18年末以降、住宅ローン金利は低下に転じ、足許では3%台半ばと約3年ぶりの水準に。先行きも緩和的な金融環境が住宅販売の下支えとなる見通し。

## ◆物価の上昇ペースは緩やか

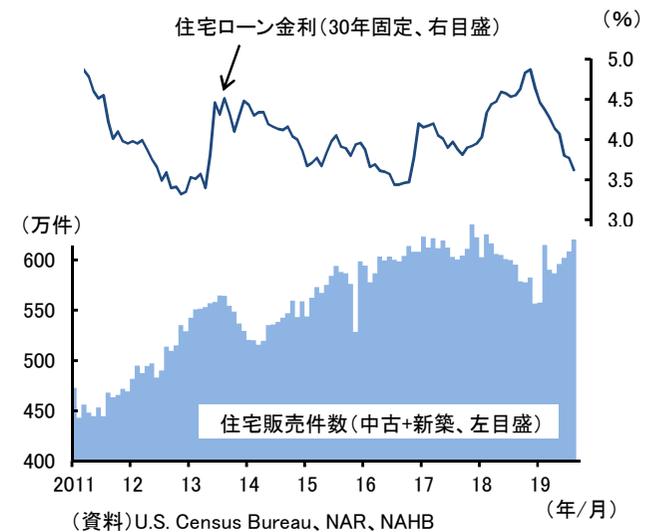
消費者物価は、今春以降、医療サービスや衣料品を中心に伸びが加速。また、今秋以降は、対中関税第4弾の発動を受け、消費財で値上がり広がる可能性。加えて、中東情勢の緊迫化などから原油価格が再び上昇すれば、コストプッシュ型のインフレが加速し、個人消費の重石となる恐れ。

もっとも、インフレ期待をみると、家計・企業・市場全てで低下傾向にあり、基調的なインフレ圧力は弱いことを示唆。このため、消費者物価の上昇ペースは緩やかにとどまると予想。

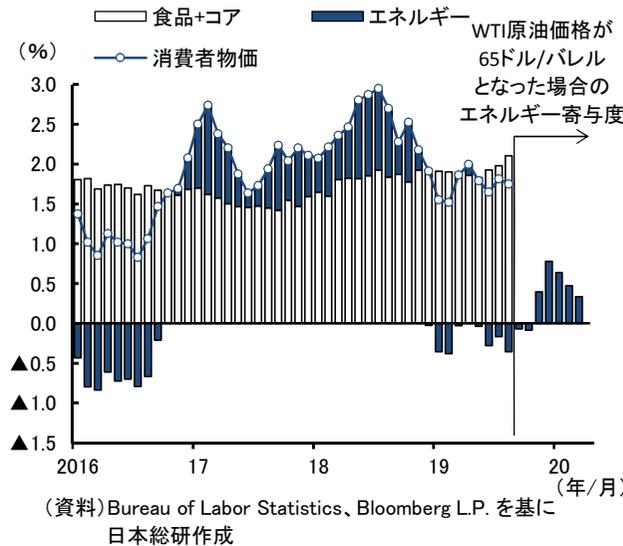
小売売上高(前月比、寄与度)



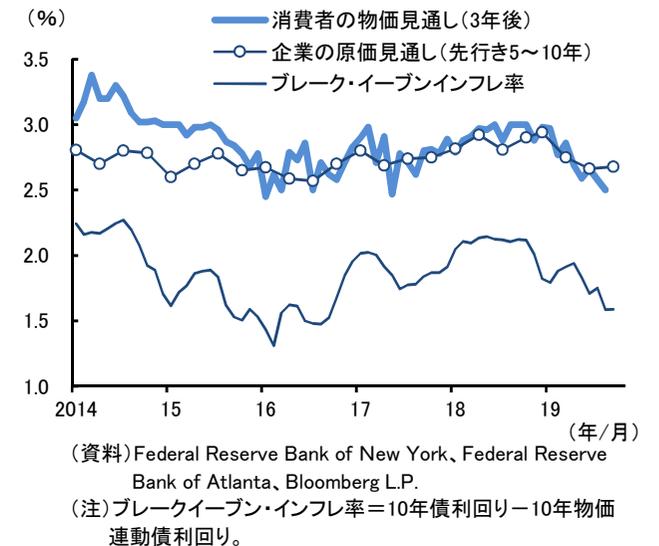
住宅販売件数と住宅ローン金利



消費者物価(前年比)



インフレ期待



# トピックス①：良好な雇用・金融環境が個人消費を下支え

## ◆雇用・金融環境は良好

製造業を中心に企業部門で減速感が強まるなかでも、個人消費は堅調に推移し、景気を牽引。この背景には、良好な雇用・金融環境が存在。

足許では、失業率が歴史的な低水準で推移しているほか、時間当たり賃金も3%台半ばの伸びが持続。加えて、本年入り後、FRBが金融緩和姿勢に転じたことが家計の追い風に。利下げなどへの期待が高まるなか、今夏には株価が過去最高値を更新するなど、資産価格が上昇。家計の純資産の拡大が個人消費の押し上げに寄与。また、消費者ローンなどの借入金利が低下していることも、消費を喚起。

## ◆個人消費の先行きには懸念も

年末にかけては、11月下旬の感謝祭から始まる年末商戦が注目点。全米小売業協会(NRF)は、今年の年末商戦の売上は前年比+3.8~4.2%と、堅調な伸びになると予想。良好な雇用・金融環境が続くなか、個人消費は先行きも底堅く推移する見通し。

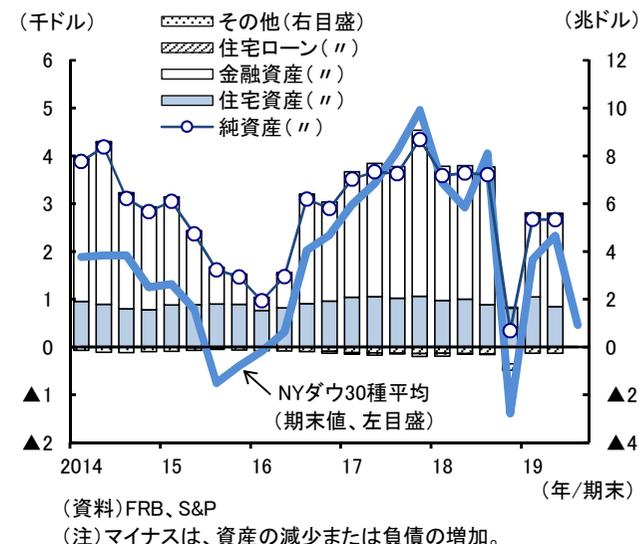
ただし、懸念も複数存在。まず、米中貿易摩擦。とりわけ、対中関税第4弾は消費財が多く含まれており、家計への影響が大。加えて、米中対立の激化を受けて株価が大きく下落すれば、個人消費の重石に。

また、好調が続く雇用環境にも変調の兆し。ISM景況感の雇用指数をみると、製造業は良し悪しの判断の分かれ目である50を下回っているほか、非製造業も9月に大きく低下。実際に雇用環境が悪化に転じれば、個人消費にも急ブレーキがかかるシナリオも排除できず。

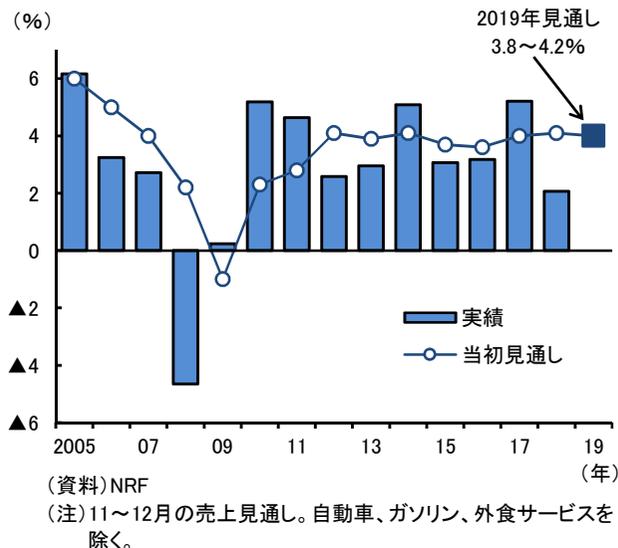
### 時間当たり賃金と失業率



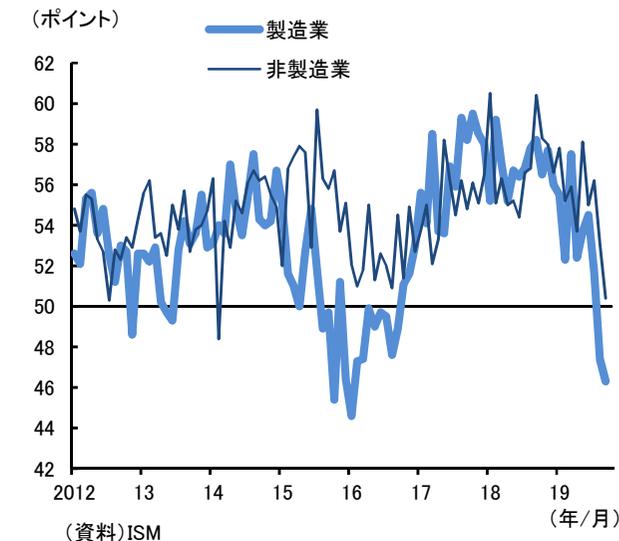
### 家計部門の純資産(前年同期差)と株価



### 年末商戦の売上見通しと実績(前年比)



### ISM景況感の雇用指数



# トピックス②：トランプ大統領弾劾手続きの行方

## ◆新たなウクライナ疑惑

7月のトランプ大統領とウクライナのゼレンスキー大統領の電話会談において、バイデン前副大統領とその次男に対する汚職調査をトランプ大統領が圧力をかけて要請した、との疑惑が内部告発により浮上。

9月24日には、これまでロシアの2016年大統領選挙介入を巡る疑惑でのトランプ大統領弾劾に対して慎重姿勢を貫いてきた民主党のナンシー・ペロシ下院議長が大統領弾劾調査の開始を表明。今後は、電話会談に同席したポンペオ国務長官をはじめとした関係者の証言などを経て、訴因があれば下院本会議による決議へと移行する見込み。

## ◆前例のない大統領の弾劾

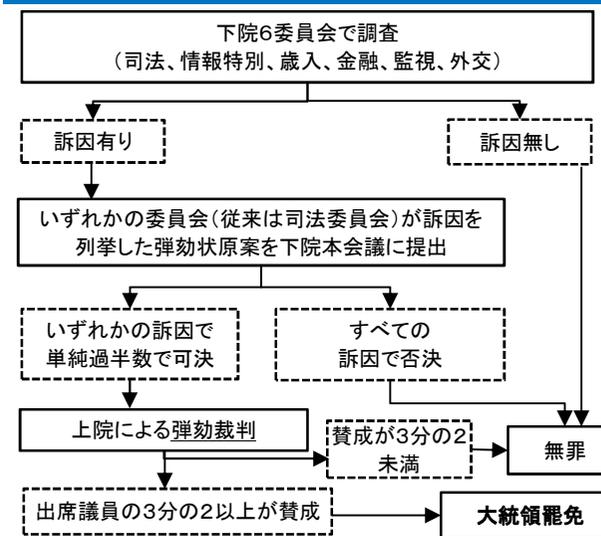
過去の大統領弾劾に関する例をみると、実際に上院による弾劾裁判の実施まで至ったのはジョンソン、クリントンの2例。もっとも、いずれのケースも上院にて弾劾に必要な3分の2以上の賛成を得られず。ちなみに、ニクソン大統領は、議会勢力などを勘案して下院本会議の訴追決定を待たずして辞任。

## ◆世論はやや変化も上院がハードルに

9月末にかけて行われた世論調査では、弾劾すべき、との回答割合が上昇し、下院司法委員会による調査開始自体は適正とする見方も増加。

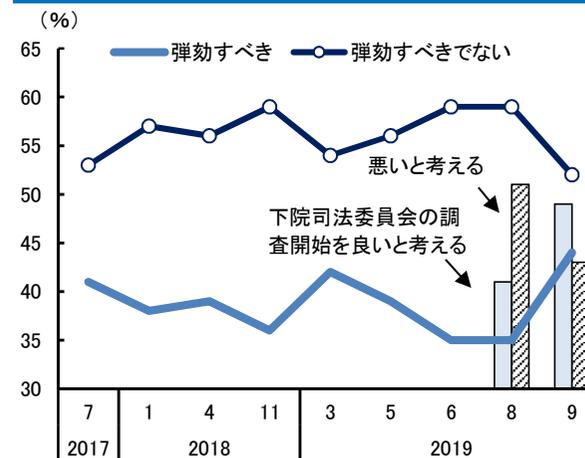
もっとも、米国の議会構成をみると、共和党が弾劾による大統領罷免の決定権を有する上院で過半数の議席を握っている状況。3分の2超の賛成票確保は実質的に困難で、実際に弾劾に至る可能性は小さいと予想。

## 大統領弾劾を巡るシナリオ



(資料)各種報道などを基に日本総研作成

## トランプ大統領の弾劾に関する世論調査



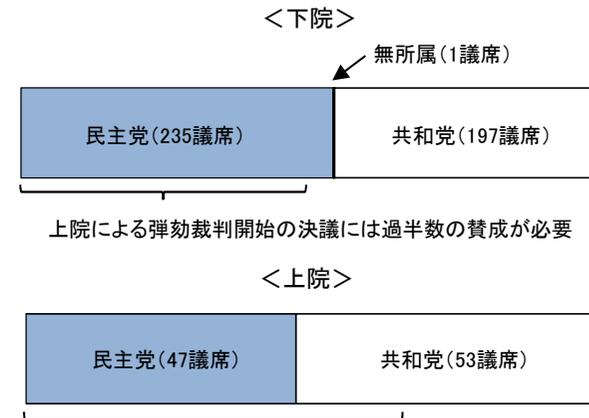
(資料) Monmouth University Pollより日本総研作成 (注)直近の調査は、9月23~29日に1161人に電話にて実施。

## 過去の大統領弾劾に関する事例

年	月	大統領	内容
1868	2	ジョンソン	下院本会議が弾劾手続き開始を決定(閣僚罷免を巡る役職任期法違反等)
	3		下院にて、11の訴因に基づく弾劾裁判が決定
	5		上院での弾劾裁判開始 11の訴因すべてが否決され無罪
1974	7	ニクソン	司法委員会が3つの訴因による弾劾勧告が可決(ウォーターゲート事件を巡る疑惑に関する司法妨害、議会侮辱、権力濫用)
	8		下院での弾劾決議前に、大統領辞任
1998	9	クリントン	特別検察官が議会に弾劾に該当する可能性のある訴因に言及する報告書を提出
	10		下院本会議が弾劾手続き開始を決定(スキャンダルを巡る偽証、司法妨害等)
	12		下院にて、偽証と司法妨害に関する2つの訴因に基づく弾劾裁判が決定
1999	1		上院での弾劾裁判開始
	2		偽証(賛成45対反対55)、司法妨害(50対50)で無罪

(資料)米議会、各種報道などを基に日本総研作成

## 米国上下院の議会構成



上院による弾劾裁判開始の決議には過半数の賛成が必要

大統領罷免には3分の2以上の賛成が必要

(資料)民主党HP、共和党HPなどを基に日本総研作成

# 米国景気・金利見通し：成長ペースは減速へ

## ◆成長ペースは1%台後半へ減速

米中貿易摩擦の激化を受け、成長ペースは1%台後半に向けて減速する見込み。もっとも、FRBの緩和的な金融政策や拡張的な財政政策が景気の下支えに作用するなか、良好な雇用・所得環境を背景に内需は底堅く推移し、景気の失速は回避される見通し。

なお、通商交渉が難航するなか、トランプ政権が対中関税率の大幅な引き上げや自動車への追加関税の賦課に踏み切った場合、家計・企業マインドや企業収益の悪化を招き、景気が失速するリスクあり。

## ◆FRBは追加利下げへ

FRBは、通商政策などをめぐる不透明感が晴れず、金融市場や世界経済の不安定化による景気の下振れリスクが残るなか、年内に追加利下げに踏み切る見込み。12月の利下げを見込むものの、下振れリスクの高まり次第では、10月に前倒しの可能性も。その後は、景気失速が回避されることで、再び様子見姿勢に転じる見通し。

長期金利は、FRBの利下げを受け、当面低水準での動きが続く見通し。

## 米国経済・物価見通し

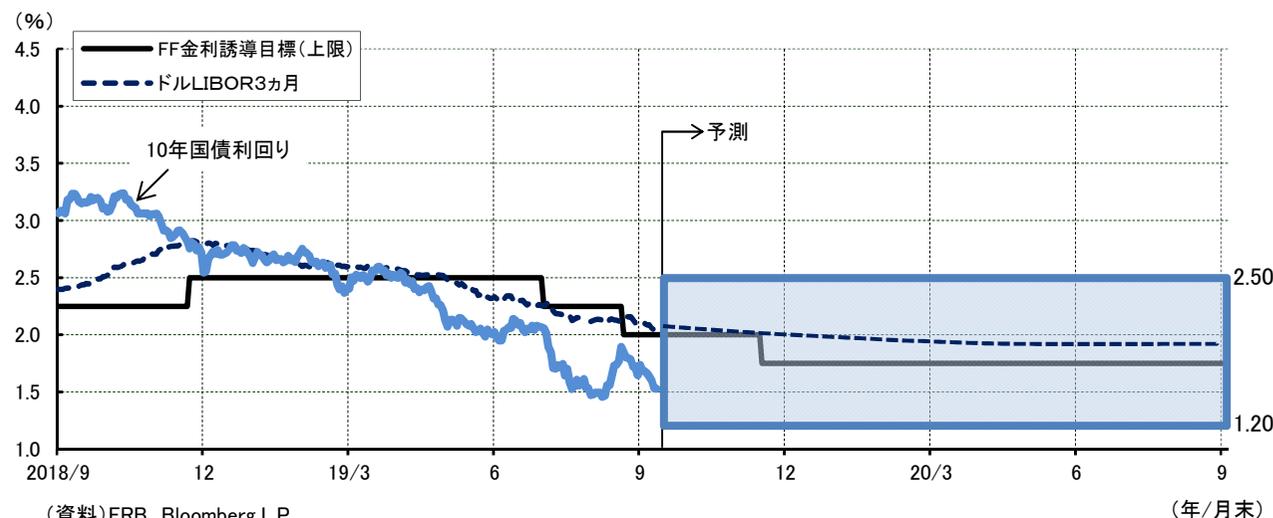
(四半期は季調済前期比年率、%、%ポイント)

	2018年		2019年				2020年			2018年 (実績)	2019年 (予測)	2020年
	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9				
	(実績)		(予測)									
実質GDP	1.1	3.1	2.0	2.0	1.8	1.7	1.6	1.6	2.9	2.3	1.7	
個人消費	1.4	1.1	4.7	2.1	1.8	1.7	1.9	1.9	3.0	2.5	2.0	
住宅投資	▲ 4.7	▲ 1.0	▲ 2.9	0.0	0.2	0.3	0.4	0.4	▲ 1.5	▲ 2.4	0.1	
設備投資	4.8	4.4	▲ 0.6	2.4	2.2	2.2	2.2	2.1	6.4	3.0	2.0	
在庫投資(寄与度)	0.1	0.5	▲ 0.9	0.2	0.4	▲ 0.3	0.0	0.0	0.1	0.2	▲ 0.0	
政府支出	▲ 0.4	2.9	4.5	1.4	1.2	1.1	1.1	1.0	1.7	2.1	1.4	
純輸出(寄与度)	▲ 0.4	0.7	▲ 0.7	▲ 0.3	▲ 0.5	0.3	▲ 0.2	▲ 0.2	▲ 0.4	▲ 0.3	▲ 0.2	
輸出	1.5	4.1	▲ 5.8	2.1	2.5	1.2	1.7	1.6	3.0	0.1	1.3	
輸入	3.5	▲ 1.5	0.1	3.0	4.3	▲ 0.6	2.5	2.4	4.4	2.0	1.9	
実質最終需要	1.0	2.8	3.0	1.8	1.3	2.0	1.6	1.6	2.8	2.1	1.8	
消費者物価	2.2	1.6	1.8	1.8	2.3	2.4	2.2	2.0	2.4	1.9	2.2	
除く食料・エネルギー	2.2	2.1	2.1	2.1	2.2	2.1	2.2	2.0	2.1	2.1	2.1	

(資料) Bureau of Economic Analysis、Bureau of Labor Statisticsを基に日本総研作成

(注) 在庫投資、純輸出の年間値は前年比寄与度、四半期値は前期比年率寄与度。消費者物価は前年(同期)比。

## 米国金利見通し



(資料) FRB、Bloomberg L.P.

(年/月末)

# Fed Watch : 年内に追加利下げへ

## ◆利下げを決定

米国景気は底堅く推移しているものの、米中貿易摩擦の激化などを背景に景気の下振れリスクが高まる状況。こうしたなか、FRBは、9月18～19日に開催されたFOMCで、景気失速を予防するため、FF金利の誘導目標レンジを1.75～2.00%に引き下げることを選択。

ただし、今回の判断に関しては、3名のFOMCメンバーが反対したほか、反対理由も金利据え置きと利下げ幅不足で二分。また、政策金利の見通しについても意見が割れている状況。

## ◆年内の追加利下げを予想

金融政策の先行きを展望すると、米中通商交渉の大幅な進展は期待し難く、当面、先行き不透明感が残存するとみられ、FRBは12月に追加利下げに踏み切ると予想。ただし、来年以降は、景気が底堅く推移するなか、過度な金融緩和の副作用への警戒から様子見姿勢へ転じると予想。

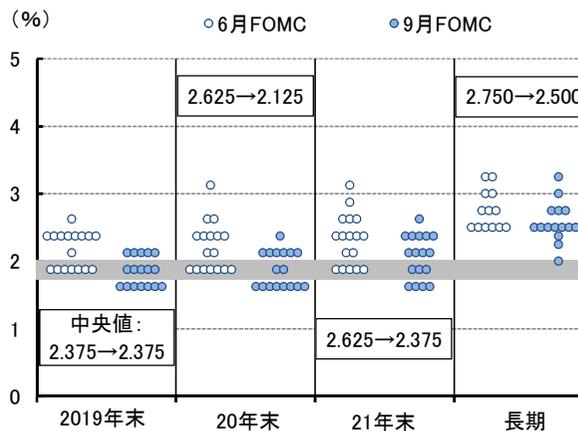
なお、足許で製造業の大幅な減速の影響が経済全体に波及すると懸念が高まり、早期利下げ観測が急速に台頭。今後、小売業などの非製造業分野で減速の兆候が強まった場合や、米中通商交渉がこう着状態に陥った場合は、予防的な観点から、利下げが10月に前倒しされる可能性も。

## FOMC声明(要旨)

今回(2019年9月18日、19日)	前回(2019年7月30日、31日)
<ul style="list-style-type: none"> <li>労働市場は力強く推移し、経済活動は緩やかなペースで拡大してきた。雇用の伸びは均してみればここ数ヶ月堅調で、失業率は低水準にとどまっている。家計支出は<b>力強いペースで増加した</b>が、企業の設備投資と<b>輸出は弱まった</b>。前年比でみると、総合的なインフレ率及び食品やエネルギーを除いたインフレ率は2%を下回っている。市場ベースのインフレ見通しの指標は引き続き低水準で、調査に基づいた長期的なインフレ期待の指標は、あまり変わっていない。</li> <li>委員会は、経済活動の持続的な拡大、力強い労働市場の状況、委員会の対称的な2%の目標に近いインフレ率という結果がもたらされる可能性が高いと引き続きみているが、この見通しに対する不確実性は続いている。FF金利誘導目標レンジの将来的な道筋を慎重に検討しながら、委員会は今後入手される情報が経済見通しに及ぼす影響を引き続き注視し、力強い労働市場と対称的な2%の目標に近いインフレ率、景気拡大を維持するために適切な行動をとる。</li> <li>世界情勢が景気見通しに与える影響と抑制的なインフレ圧力を踏まえ、FF金利の誘導目標レンジを<b>1.75～2.00%</b>に引き下げることを選択。</li> <li><b>反対した委員は3名</b>。ジョージ、ローゼングレンの両委員は、FF金利の誘導目標レンジを<b>2.00～2.25%</b>で維持することが好ましいと主張。<b>また、ブラード委員は、目標レンジを1.50～1.75%に引き下げることが好ましいと主張。</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>労働市場は力強く推移し、経済活動は緩やかなペースで拡大してきた。雇用の伸びは均してみればここ数ヶ月堅調で、失業率は低水準にとどまっている。家計支出の<b>伸びは今年初めの頃より回復している</b>が、企業の設備投資の<b>伸びは軟調だった</b>。前年比でみると、総合的なインフレ率及び食品やエネルギーを除いたインフレ率は2%を下回っている。市場ベースのインフレ見通しの指標は引き続き低水準で、調査に基づいた長期的なインフレ期待の指標は、あまり変わっていない。</li> <li>委員会は、経済活動の持続的な拡大、力強い労働市場の状況、委員会の対称的な2%の目標に近いインフレ率という結果がもたらされる可能性が高いと引き続きみているが、この見通しに対する不確実性は続いている。FF金利誘導目標レンジの将来的な道筋を慎重に検討しながら、委員会は今後入手される情報が経済見通しに及ぼす影響を引き続き注視し、力強い労働市場と対称的な2%の目標に近いインフレ率、景気拡大を維持するために適切な行動をとる。</li> <li>世界情勢が景気見通しに与える影響と抑制的なインフレ圧力を踏まえ、FF金利の誘導目標レンジを<b>2.00～2.25%</b>に引き下げることを選択。</li> <li><b>バランスシートの縮小は、8月に終了する。(今回削除)</b></li> <li><b>反対したのはジョージ、ローゼングレンの両委員で、FF金利の誘導目標レンジを2.25～2.50%で維持することが好ましいと主張。</b></li> </ul>
景気判断・認識	
金融政策	

(資料)FRBを基に日本総研作成

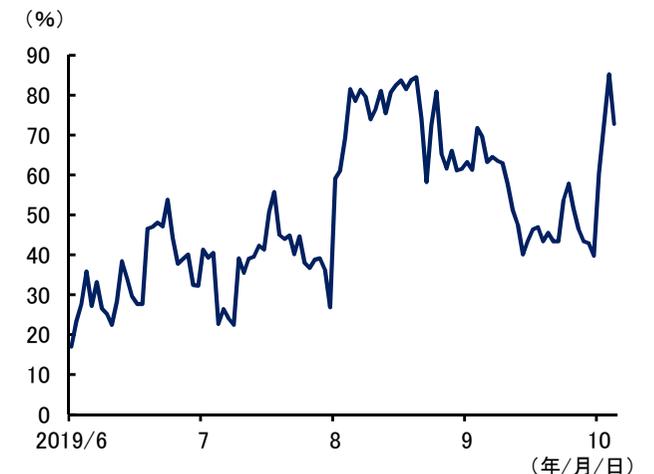
## FOMC参加者の政策金利の見通し



(資料)FRB

(注)ポイント(O)は各FOMC参加者の予測値を示す。参加者は17人。参加者の一人が長期の予測値を回答せず。シャドーは足許の金利水準。

## 市場が織り込むの10月FOMCでの利下げ確率



(資料)Bloomberg L.P.

(注)金利先物市場が織り込む、10月のFOMC後までに政策金利が1.75%以下となっている確率。

### 内外市場データ（月中平均）

	為替相場			国内市場				米国市場					欧州市場					商品市況	
	¥/\$ (NY終値)	¥/€ (NY終値)	\$/€ (NY終値)	無担0/N (%)	TIBOR 3ヵ月 (%)	国債 10年物 (%)	日経平均 株価 (円)	F F 0/N (%)	LIBOR 3ヵ月 (%)	国債 10年物 (%)	NYダウ 工業株 (ドル)	S&P500	EONIA (%)	EURIBOR 3ヵ月 (%)	独国債 10年物 (%)	英国債 10年物 (%)	ユー・ ストック50	WTI 原油先物 (\$/B)	COMEX 金先物 (\$/TO)
16/3	112.95	125.83	1.1142	▲ 0.0027	0.10	▲ 0.06	16897.34	0.36	0.63	1.88	17302.14	2021.95	▲ 0.29	▲ 0.23	0.22	1.47	3031.42	37.96	1243.96
16/4	109.58	124.25	1.1339	▲ 0.0366	0.08	▲ 0.09	16543.47	0.37	0.63	1.80	17844.37	2075.54	▲ 0.34	▲ 0.25	0.18	1.48	3031.18	41.12	1242.08
16/5	109.00	123.13	1.1298	▲ 0.0589	0.06	▲ 0.11	16612.67	0.37	0.64	1.80	17692.32	2065.55	▲ 0.34	▲ 0.26	0.16	1.44	2983.70	46.80	1256.37
16/6	105.46	118.55	1.1242	▲ 0.0553	0.06	▲ 0.16	16068.81	0.38	0.65	1.64	17754.87	2083.89	▲ 0.33	▲ 0.27	0.01	1.18	2910.80	48.85	1276.23
16/7	104.09	115.17	1.1064	▲ 0.0431	0.06	▲ 0.26	16168.32	0.39	0.70	1.49	18341.18	2148.90	▲ 0.33	▲ 0.30	▲ 0.09	0.79	2919.08	44.80	1339.84
16/8	101.31	113.51	1.1205	▲ 0.0434	0.06	▲ 0.09	16586.07	0.40	0.81	1.56	18495.19	2177.48	▲ 0.34	▲ 0.30	▲ 0.07	0.61	2992.87	44.80	1338.44
16/9	101.83	114.18	1.1213	▲ 0.0516	0.06	▲ 0.05	16737.04	0.40	0.85	1.62	18267.40	2157.69	▲ 0.34	▲ 0.30	▲ 0.05	0.77	3012.09	45.23	1326.45
16/10	103.85	114.48	1.1024	▲ 0.0368	0.06	▲ 0.06	17044.51	0.40	0.88	1.75	18184.55	2143.02	▲ 0.35	▲ 0.31	0.04	1.04	3042.33	49.94	1265.84
16/11	108.63	117.09	1.0786	▲ 0.0492	0.06	▲ 0.01	17689.54	0.41	0.91	2.15	18697.33	2164.99	▲ 0.35	▲ 0.31	0.24	1.34	3026.40	45.76	1234.22
16/12	116.12	122.35	1.0538	▲ 0.0440	0.06	0.05	19066.03	0.54	0.98	2.49	19712.42	2246.63	▲ 0.35	▲ 0.32	0.29	1.39	3207.27	52.17	1150.49
17/1	114.92	122.17	1.0632	▲ 0.0448	0.06	0.06	19194.06	0.65	1.03	2.43	19908.15	2275.12	▲ 0.35	▲ 0.33	0.35	1.37	3298.77	52.61	1192.47
17/2	112.99	120.23	1.0641	▲ 0.0381	0.06	0.09	19188.73	0.66	1.04	2.42	20424.14	2329.91	▲ 0.35	▲ 0.33	0.32	1.25	3293.10	53.46	1234.97
17/3	112.92	120.67	1.0687	▲ 0.0416	0.06	0.07	19340.18	0.79	1.13	2.48	20823.06	2366.82	▲ 0.35	▲ 0.33	0.39	1.20	3427.10	49.67	1231.31
17/4	110.04	117.93	1.0717	▲ 0.0545	0.06	0.03	18736.39	0.90	1.16	2.29	20684.69	2359.31	▲ 0.36	▲ 0.33	0.25	1.06	3491.83	51.12	1271.21
17/5	112.24	124.09	1.1057	▲ 0.0527	0.06	0.04	19726.76	0.91	1.19	2.30	20936.81	2395.35	▲ 0.36	▲ 0.33	0.38	1.09	3601.87	48.54	1245.50
17/6	110.97	124.70	1.1238	▲ 0.0556	0.06	0.05	20045.63	1.04	1.26	2.18	21317.80	2433.99	▲ 0.36	▲ 0.33	0.29	1.05	3547.85	45.20	1259.99
17/7	112.38	129.59	1.1532	▲ 0.0542	0.06	0.08	20044.86	1.15	1.31	2.31	21581.25	2454.10	▲ 0.36	▲ 0.33	0.54	1.25	3483.89	46.68	1237.66
17/8	109.84	129.81	1.1818	▲ 0.0493	0.06	0.04	19670.17	1.16	1.31	2.20	21914.08	2456.22	▲ 0.36	▲ 0.33	0.42	1.10	3451.34	48.06	1284.21
17/9	110.81	131.93	1.1906	▲ 0.0579	0.06	0.02	19924.40	1.15	1.32	2.20	22173.41	2492.84	▲ 0.36	▲ 0.33	0.41	1.21	3507.10	49.88	1315.37
17/10	112.93	132.75	1.1755	▲ 0.0371	0.06	0.06	21267.49	1.15	1.36	2.36	23036.24	2557.00	▲ 0.36	▲ 0.33	0.43	1.35	3614.75	51.59	1280.89
17/11	112.82	132.48	1.1744	▲ 0.0483	0.06	0.04	22525.15	1.16	1.43	2.35	23557.93	2593.61	▲ 0.35	▲ 0.33	0.36	1.28	3601.43	56.66	1282.11
17/12	112.93	133.68	1.1838	▲ 0.0422	0.06	0.05	22769.89	1.30	1.60	2.41	24545.38	2664.34	▲ 0.34	▲ 0.33	0.35	1.22	3564.66	57.95	1267.01
18/1	110.97	135.28	1.2193	▲ 0.0396	0.07	0.07	23712.21	1.41	1.73	2.57	25804.02	2789.80	▲ 0.36	▲ 0.33	0.55	1.33	3612.16	63.66	1330.67
18/2	107.86	133.14	1.2344	▲ 0.0419	0.07	0.06	21991.68	1.42	1.87	2.86	24981.55	2705.16	▲ 0.37	▲ 0.33	0.72	1.57	3426.71	62.18	1331.70
18/3	106.10	130.87	1.2336	▲ 0.0617	0.07	0.04	21395.51	1.51	2.17	2.84	24582.17	2702.77	▲ 0.36	▲ 0.33	0.59	1.45	3374.30	62.77	1326.41
18/4	107.62	132.08	1.2273	▲ 0.0627	0.09	0.04	21868.79	1.69	2.35	2.87	24304.21	2653.63	▲ 0.37	▲ 0.33	0.55	1.44	3457.62	66.33	1335.00
18/5	109.71	129.59	1.1813	▲ 0.0612	0.10	0.05	22590.05	1.70	2.34	2.98	24572.53	2701.49	▲ 0.36	▲ 0.33	0.52	1.42	3537.09	69.98	1303.30
18/6	110.13	128.55	1.1672	▲ 0.0710	0.08	0.04	22562.88	1.82	2.33	2.91	24790.11	2754.35	▲ 0.36	▲ 0.32	0.40	1.32	3442.77	67.32	1280.40
18/7	111.47	130.27	1.1686	▲ 0.0700	0.09	0.05	22309.06	1.91	2.34	2.89	24978.23	2793.64	▲ 0.36	▲ 0.32	0.36	1.27	3460.89	70.58	1237.70
18/8	111.03	128.22	1.1548	▲ 0.0593	0.09	0.10	22494.14	1.91	2.32	2.89	25629.99	2857.82	▲ 0.36	▲ 0.32	0.36	1.31	3436.83	67.85	1200.43
18/9	112.05	130.62	1.1660	▲ 0.0586	0.06	0.12	23159.29	1.95	2.35	2.99	26232.67	2901.50	▲ 0.36	▲ 0.32	0.44	1.53	3365.23	70.08	1198.08
18/10	112.79	129.49	1.1480	▲ 0.0603	0.05	0.14	22690.78	2.19	2.46	3.16	25609.34	2785.46	▲ 0.37	▲ 0.32	0.46	1.56	3244.55	70.76	1215.35
18/11	113.37	128.80	1.1362	▲ 0.0701	0.05	0.10	21967.87	2.20	2.65	3.11	25258.68	2723.23	▲ 0.36	▲ 0.32	0.38	1.44	3186.40	56.69	1220.98
18/12	112.17	127.60	1.1376	▲ 0.0676	0.05	0.04	21032.42	2.27	2.79	2.83	23805.55	2567.31	▲ 0.36	▲ 0.31	0.25	1.27	3057.84	48.98	1252.64
19/1	108.99	124.47	1.1420	▲ 0.0643	0.04	0.00	20460.51	2.40	2.77	2.71	24157.80	2607.39	▲ 0.37	▲ 0.31	0.22	1.28	3088.65	51.55	1292.02
19/2	110.46	125.32	1.1347	▲ 0.0554	0.03	▲ 0.03	21123.64	2.40	2.68	2.67	25605.53	2754.86	▲ 0.37	▲ 0.31	0.13	1.20	3223.07	54.98	1319.19
19/3	111.13	125.58	1.1299	▲ 0.0442	0.03	▲ 0.04	21414.88	2.41	2.61	2.57	25722.62	2803.98	▲ 0.37	▲ 0.31	0.06	1.15	3332.86	58.17	1300.81
19/4	111.69	125.46	1.1233	▲ 0.0676	0.05	▲ 0.04	21964.86	2.42	2.59	2.53	26401.58	2903.80	▲ 0.37	▲ 0.31	0.01	1.15	3458.76	63.87	1285.76
19/5	109.98	122.99	1.1183	▲ 0.0495	0.05	▲ 0.06	21218.38	2.39	2.53	2.39	25744.79	2854.71	▲ 0.37	▲ 0.31	▲ 0.08	1.06	3385.41	60.87	1284.21
19/6	108.07	122.06	1.1295	▲ 0.0626	0.04	▲ 0.14	21060.21	2.38	2.40	2.07	26160.10	2890.17	▲ 0.36	▲ 0.33	▲ 0.27	0.84	3405.95	54.71	1361.81
19/7	108.25	121.38	1.1213	▲ 0.0709	0.04	▲ 0.15	21593.68	2.05	2.29	2.05	27089.19	2996.11	▲ 0.37	▲ 0.37	▲ 0.34	0.73	3507.80	57.55	1415.68
19/8	106.23	118.16	1.1123	▲ 0.0456	0.04	▲ 0.23	20629.68	2.13	2.16	1.62	26058.23	2897.50	▲ 0.36	▲ 0.41	▲ 0.63	0.49	3355.32	54.84	1503.28
19/9	107.51	118.34	1.1008	▲ 0.0595	0.01	▲ 0.23	21585.46	2.06	2.13	1.69	26900.21	2982.16	▲ 0.40	▲ 0.42	▲ 0.57	0.58	3514.53	56.97	1507.94